

淡青丸 研究航海報告

東京大学海洋研究所

- * 航海番号 KT-07-20 次研究航海
- * 観測海域 鹿児島湾奥たぎり海域から湾口まで
- * 航海期間 平成 19 年 8 月 16 日（木）～平成 19 年 8 月 26 日（日） 11 日間
- * 出港日時・場所 平成 19 年 8 月 16 日 14 時 鹿児島 港
- * 入港日時・場所 平成 19 年 8 月 26 日 10 時 鹿児島 港
- * 寄港期間・場所 平成 19 年 8 月 22 日～23 日 鹿児島 港
- * 航海の研究題目 自律型海中ロボットによるタギリのサツマハオリムシ群集の
分布調査手法の研究

- * 主席研究員（氏名・所属・職名・e-mail アドレス◎は@）
浦 環 東京大学生産技術研究所 教授 ura@iis.u-tokyo.ac.jp

- * 研究内容, 主調査者（e-mail アドレス）, 観測項目
 1. AUV「Tri-Dog 1」によるサツマハオリムシ群集の全自動観測
浦 環（ura@iis.u-tokyo.ac.jp）
 2. AUV/ROV「Tuna-Sand」のサツマハオリムシ群集と若尊カルデラへの試験潜航
浦 環（ura@iis.u-tokyo.ac.jp）
 3. 鹿児島湾の火山がもたらす生物多様性に関する研究
窪川 かおる（kubokawa@ori.u-tokyo.ac.jp）
 - ・鹿児島湾の プランクトン分布調査 —ハオリムシとホヤの幼生探索—
 - ・熱水噴出孔のユウレイボヤ群集
 - ・熱水噴出孔のユウレイボヤの映像解析
 - ・火山砕屑物の堆積様式
 4. 若尊火口底における熱水活動及び噴気活動に関する地球化学的研究
山中 寿朗（toshiroy@cc.okayama-u.ac.jp）
 - ・水柱における熱水成分と噴気ガス成分の空間分布を明らかにするため、CTD 観測
及び採水を行う
 - ・堆積物の熱水変質及び噴気ガスによる影響の海底下における広がりを明らかにする
ため、マルチプルコアラーによる広域に及ぶ採泥を行う

* 乗船研究者氏名・所属・職名

浦 環・東京大学生産技術研究所・教授
近藤 逸人・東京海洋大学・海洋工学部・准教授
坂巻 隆・東京大学生産技術研究所・技術専門職員
巻 俊宏・東京大学生産技術研究所・大学院学生
藤井 翔・東京大学生産技術研究所・学部学生
山中 寿朗・岡山大学・大学院自然科学研究科・准教授
岡村 慶・高知大学・海洋コア総合研究センター・准教授
窪川 かおる・東京大学海洋研究所・教授
浦川 秀敏・東京大学海洋研究所・准教授
大村 亜希子・東京大学海洋研究所・助教
伊地知 稔・東京大学海洋研究所・大学院学生
中谷 武志・東京大学生産技術研究所・大学院学生
伊藤 譲・(株)海洋工学研究所・取締役
小島 淳一・(株)KDDI 研究所・グループリーダー
中野 幸彦・(株)マリン・ワーク・ジャパン・観測技術員

* 航跡・測点図

